

# 我が家のアイドル募集

- 締切 1歳の誕生日まで
- 申し込みに必要なもの
  - ①お子さんの写真(郵送・持参:裏面に記名、メール:5MB以内)  
※頭からあごまでが写り、顔の周りに余裕があるもの
  - ②お子さんの名前・性別・誕生日、住所、電話番号、保護者氏名
- 申込方法 郵送・メール・広報広聴係(市役所本館3階)へ直接持参

〒322-8601 今宮町1688-1  
 広報広聴係「我が家のアイドル係」  
 メール koho@city.kanuma.lg.jp  
 右のQRコードからもメール送信可能



1歳を迎えたお子さんをご紹介します。  
 ※5月17日～6月29日生掲載



茂呂  
今井 覇那ちゃん  
(R1.5.17生)



縦山町  
倉持 心愛ちゃん  
(R1.5.17生)



茂呂  
鈴木 尊也くん  
(R1.5.20生)



上奈良部町  
福田 奈菜子ちゃん  
(R1.5.24生)



貝島町  
神山 幸太郎くん  
(R1.5.26生)



西茂呂4丁目  
菅野 蒼空くん  
(R1.5.27生)



栄町1丁目  
中山 奏利くん  
(R1.6.3生)



花岡町  
古田土 いろはちゃん  
(R1.6.4生)



栃窪  
安田 侑暉くん  
(R1.6.12生)



口栗野  
大森 龍真くん  
(R1.6.14生)



磯町  
益子 ゆめちゃん  
(R1.6.17生)



久野  
津布久 颯人くん  
(R1.6.18生)



上野町  
皆川 寛太くん  
(R1.6.18生)



上野町  
皆川 優奈ちゃん  
(R1.6.18生)



千渡  
宇賀神 陽寛くん  
(R1.6.21生)



上石川  
佐川 直聡くん  
(R1.6.24生)



上殿町  
富澤 奏太くん  
(R1.6.24生)



鳥居跡町  
大島 克晴くん  
(R1.6.29生)

おめでとうございます。

天神町  
渡邊 秀成さん  
(T9.7.11生)

多文化共生

庁舎整備・災害こみ

地方創生・アイドル

市民のひろば

フラッシュ

健康

お知らせ

美術館



# ステキな人発見!

パティスリーHANA  
つよし  
石川 豪師さん (28歳・上日向)



プロフィール

趣味…筋トレ  
好きな食べ物…ハンバーグ

子どもの頃からものづくりが好きだったという石川さん。調理科に進んだ高校時代に、お菓子作りの奥深さに魅了されたそうです。  
高校卒業後は、東京での修行、宇都宮市の菓子店勤務を経て、昨年4月に故郷・鹿沼に念願のケーキ店「パティスリーHANA」(上日向)をオープンしました。  
古峰ヶ原へと続く街道沿いに佇むその店内には、ケーキやプリン、焼き菓子が所せましと並ぶほか、色とりどりの切り紙やポップが飾られ、手作りの温かい空間が広がっています。自身も4児の父である石川さんは、「子どもから大人まで、誰もが親しみやすいお店作りを目指しています」とほほ笑みます。  
冬には地元産のいちごをふんだんに使ったケーキ類も登場すること、一おいしいお菓子作りを通して、地域がもっと元気になるお手伝いをしたい」と意気込みを語ってくれました。



## ぶんげい

名前(ふりがな)・住所を明記し、  
はがき・メールで応募ください。  
締切は毎月20日(到着分です)。  
〒322-8601 今宮町1688-1  
メール koho@city.kanumata.jp  
広報広聴係(応募部門を明記)

### 市民俳壇

街中にソリスト蝉の声響く

下村木町

中島 成子

かさこそと落つる零余子に母の影

榎木町

上野佐喜子

送り盆思ひ山程馬に乗せ

中田町

高内シヅエ

孟蘭盆や墓石の両親に告ぐ米寿

見野

松永 勉

友逝くや風に名残の新的盆

栄町一丁目

中荒井弘美

里山の青栗の木に蟬の声

坂田山三丁目

角田 敏枝

幾度も男体山見せる稲光

引田

斎藤 良明

絵手紙の刻む筆先夏の花

中栗野

大塚 初江

### 市民歌壇

わが里の岩山登山二〇〇回八年かけて遂に達成

日吉町

小川 豊治

孫は手に溢れんばかりのミニトマト摘みとり笑顔

西沢町

安達 和子

孫と娘の巣籠る家はレストラン手料理まさに三つ

万町

中又 令子

### 小林 夏江選



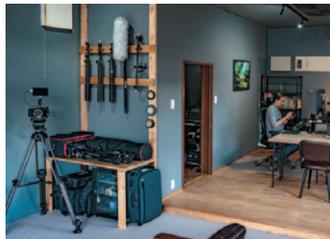
鹿沼に魅せられ、移住された皆さんを紹介します。



▲知人からの紹介で巡り合ったという、銀座通り商店街に面した元園芸肥料店の物件。ピンク色の壁が目印です。



▲日光で天然氷を作る四代目徳次郎をテーマとした作品「氷の農夫たち」。



▲スタジオ内には撮影器具や映像編集の設備が並びます。



いのう 伊納 達也さん 華さん(ともに32歳・日吉町)

昨年6月に夫婦で東京都から移住し、映像スタジオ「inaho Filmmakers Studio」(銀座1丁目)を設立。本市に拠点を置きながら、市内外の依頼を請け負うなど、テレワークスタイルで映像制作を行っている。

夫・達也さんは愛知県、妻・華さんは大阪府の出身で、2人は兵庫県の大学の学中出现しました。学生時代の専門は映像制作ではなかったという達也さんですが、卒業後は都内のCM制作会社に就職し、働きながら技能を習得。仕事で鹿沼に関わったことをきっかけに昨年移住し、銀座1丁目に映像スタジオを設立しました。達也さんが映像編集、華さんが言語翻訳を担当。県外の仕事を請け負うことが多いそうですが、映像編集は場所を選ばずに作業できるほか、都内へのアクセスも良いため、不便は感じないと話します。また、「同年代の移住者が多く、交流しやすいのも魅力」と語る達也さん。人とのつながりを感じながら、鹿沼での暮らしを楽しんでいるそうです。

働き手の夫身罷りて二十年他人の優しさ糧に生き  
来し 久野 広田 文子  
台風押し流されしソバ数本川のほとりに楚々と咲  
き継ぐ 戸張町 柿沼しげ子  
へちま寺より頼まれ姉の育てているへちまは黄の花  
炎天に咲く(日光興雲律院) 西沢町 阿部 芳江  
マスクして目のみが笑う下校する児等の上空梅雨  
明けの雷 千渡 丸山 修一  
わが植えし施設の庭のひまわりの成育よろし拍手  
を送る 上日向 畠山 トミ

白石 洋 選

市民川柳  
仲間何処見つけ喜ぶ初ちたけ 上野町 大貫知代子  
休めないイタチごっこ草の伸び 戸張町 福田 進亮  
伝統のイベント眠らせるコロナ 加園 池田 大  
風鈴もばてる軒下昼下がり 下武子町 広田 順一  
終戦日コロナ邪魔する慰霊祭 下奈良部町 小野口 博  
大雨を集めて困る最上川 上野町 高橋 正光  
必需品マスク ボトルとマイバッグ 御成橋町一丁目 金子 直美  
帰省自粛孫に書留お盆玉 御成橋町一丁目 長谷川 侃子

はがきの郵便料金にご注意ください

現在のはがきの郵便料金は1通63円です。料金不足の場合は受け取りを拒否することもあります。はがきでの応募の際はご確認ください。